

【税関手続申請システムを使用して行う税関業務の取扱いについて(平成 15 年 6 月 30 日財関第 673 号)】

(注) 傍線を付した箇所が改正部分である。

改正後	改正前
<p>第 2 章 監視関連業務</p> <p>第 2 節 貨物積卸等関係手続</p> <p>(貨物の指定地外積卸の許可の申請)</p> <p>2 - 5</p> <p>(省略)</p> <p>貨物の取締りを担当する部門(以下「<u>保税取締部門</u>」という。)は、審査を行った上、許可する場合には、システムを通じて許可情報を登録するものとする。</p> <p>第 7 節 保税地域関係手続</p> <p>(指定保税地域の処分等の承認の申請)</p> <p>7 - 1</p> <p>(省略)</p> <p>保税地域の監督を担当する部門(以下「<u>保税監督部門</u>」という。)は、審査を行った上、承認する場合には、システムを通じて承認情報を登録するものとする。</p> <p>(保税蔵置場の許可の申請)</p> <p>7 - 2</p> <p>(省略)</p> <p><u>保税監督部門</u>は、審査を行った上、許可する場合には、システムを通じて許可情報を登録するものとする。</p> <p>(保税蔵置場等の許可期間の更新の申請)</p> <p>7 - 3</p> <p>(省略)</p> <p><u>保税監督部門</u>は、審査を行った上、許可する場合には、システムを通じて許可情報を登録するものとする。</p>	<p>第 2 章 監視関連業務</p> <p>第 2 節 貨物積卸等関係手続</p> <p>(貨物の指定地外積卸の許可の申請)</p> <p>2 - 5</p> <p>(同左)</p> <p><u>保税担当部門</u>は、審査を行った上、許可する場合には、システムを通じて許可情報を登録するものとする。</p> <p>第 7 節 保税地域関係手続</p> <p>(指定保税地域の処分等の承認の申請)</p> <p>7 - 1</p> <p>(同左)</p> <p><u>保税担当部門</u>は、審査を行った上、承認する場合には、システムを通じて承認情報を登録するものとする。</p> <p>(保税蔵置場の許可の申請)</p> <p>7 - 2</p> <p>(同左)</p> <p><u>保税担当部門</u>は、審査を行った上、許可する場合には、システムを通じて許可情報を登録するものとする。</p> <p>(保税蔵置場等の許可期間の更新の申請)</p> <p>7 - 3</p> <p>(同左)</p> <p><u>保税担当部門</u>は、審査を行った上、許可する場合には、システムを通じて許可情報を登録するものとする。</p>

新旧対照表

【税関手続申請システムを使用して行う税関業務の取扱いについて（平成 15 年 6 月 30 日財関第 673 号）】

（注）傍線を付した箇所が改正部分である。

改正後	改正前
<p>（保税蔵置場等の許可の承継の承認の申請） 7 - 6</p> <p>（省略） 保税監督部門は、審査を行った上、承認する場合には、システムを通じて承認情報を登録するものとする。</p> <p>（保税工場の許可の申請） 7 - 7</p> <p>（省略） 保税監督部門は、審査を行った上、許可する場合には、システムを通じて許可情報を登録するものとする。</p> <p>（保税展示場の許可の申請） 7 - 8</p> <p>（省略） 保税監督部門は、審査を行った上、許可する場合には、システムを通じて許可情報を登録するものとする。</p> <p>（総合保税地域の許可の申請） 7 - 9</p> <p>（省略） 保税監督部門は、審査を行った上、許可する場合には、システムを通じて許可情報を登録するものとする。</p> <p>（博覧会等の指定の承認の申請） 7 - 10</p> <p>（省略） 保税監督部門は、審査を行った上、承認する場合には、システムを通じて承認情報を登録するものとする。</p>	<p>（保税蔵置場等の許可の承継の承認の申請） 7 - 6</p> <p>（同左） 保税担当部門は、審査を行った上、承認する場合には、システムを通じて承認情報を登録するものとする。</p> <p>（保税工場の許可の申請） 7 - 7</p> <p>（同左） 保税担当部門は、審査を行った上、許可する場合には、システムを通じて許可情報を登録するものとする。</p> <p>（保税展示場の許可の申請） 7 - 8</p> <p>（同左） 保税担当部門は、審査を行った上、許可する場合には、システムを通じて許可情報を登録するものとする。</p> <p>（総合保税地域の許可の申請） 7 - 9</p> <p>（同左） 保税担当部門は、審査を行った上、許可する場合には、システムを通じて許可情報を登録するものとする。</p> <p>（博覧会等の指定の承認の申請） 7 - 10</p> <p>（同左） 保税担当部門は、審査を行った上、承認する場合には、システムを通じて承認情報を登録するものとする。</p>

新旧対照表

【税関手続申請システムを使用して行う税関業務の取扱いについて（平成 15 年 6 月 30 日財関第 673 号）】

（注）傍線を付した箇所が改正部分である。

改正後	改正前
<p>（製造用原料品製造工場等の承認又は承認期間の更新の申請） 7 - 12</p> <p>（省略） 保税監督部門は、審査を行った上、承認する場合には、システムを通じて承認情報を登録するものとする。</p> <p>（戻し税等に係る製造工場の承認の申請） 7 - 15</p> <p>（省略） 保税監督部門は、審査を行った上、承認する場合には、システムを通じて承認情報を登録するものとする。</p> <p>（蔵置貨物の種類の変更の申請） 7 - 19</p> <p>（省略） 保税監督部門は、審査を行った上、承認する場合には、システムを通じて承認情報を登録するものとする。</p> <p>（製造用原料品製造工場等の所在地等の変更の申請） 7 - 20</p> <p>（省略） 保税監督部門は、審査を行った上、承認する場合には、システムを通じて承認情報を登録するものとする。</p> <p>（承認倉庫及び承認工場の承認の申請） 7 - 21</p> <p>（省略） 保税監督部門は、審査を行った上、承認する場合には、システムを通じて承認情報を登録するものとする。</p> <p>（免税輸入資材等の製造工場の承認の申請）</p>	<p>（製造用原料品製造工場等の承認又は承認期間の更新の申請） 7 - 12</p> <p>（同左） 保税担当部門は、審査を行った上、承認する場合には、システムを通じて承認情報を登録するものとする。</p> <p>（戻し税等に係る製造工場の承認の申請） 7 - 15</p> <p>（同左） 保税担当部門は、審査を行った上、承認する場合には、システムを通じて承認情報を登録するものとする。</p> <p>（蔵置貨物の種類の変更の申請） 7 - 19</p> <p>（同左） 保税担当部門は、審査を行った上、承認する場合には、システムを通じて承認情報を登録するものとする。</p> <p>（製造用原料品製造工場等の所在地等の変更の申請） 7 - 20</p> <p>（同左） 保税担当部門は、審査を行った上、承認する場合には、システムを通じて承認情報を登録するものとする。</p> <p>（承認倉庫及び承認工場の承認の申請） 7 - 21</p> <p>（同左） 保税担当部門は、審査を行った上、承認する場合には、システムを通じて承認情報を登録するものとする。</p> <p>（免税輸入資材等の製造工場の承認の申請）</p>

新旧対照表

【税関手続申請システムを使用して行う税関業務の取扱いについて（平成 15 年 6 月 30 日財関第 673 号）】

（注）傍線を付した箇所が改正部分である。

改正後	改正前
<p>7 - 22 （省略） <u>保稅監督部門</u>は、審査を行った上、承認する場合には、システムを通じて承認情報を登録するものとする。</p> <p>（加工製造貨物の課税物件の確定時期の承認の申請）</p> <p>7 - 24 （省略） <u>保稅取締部門</u>は、審査を行った上、承認する場合には、システムを通じて承認情報を登録するものとする。</p> <p>（税関職員の派出の承認の申請）</p> <p>7 - 25 （省略） <u>保稅取締部門</u>は、審査を行った上、承認する場合には、システムを通じて承認情報を登録するものとする。</p> <p>（被災による施設許可承認手数料の還付等の申請）</p> <p>7 - 27 （省略） <u>保稅監督部門</u>は、審査を行った上、許可手数料等の還付等を行う場合には、システムを通じてその旨を登録するものとする。</p> <p>第 8 節 保稅作業關係手続</p> <p>（保稅工場以外の場所等における保稅作業の許可の申請）</p> <p>8 - 3 （省略） <u>保稅取締部門</u>は、審査を行った上、許可する場合には、システムを通じて許可情報を登録するものとする。</p>	<p>7 - 22 （同左） <u>保稅担当部門</u>は、審査を行った上、承認する場合には、システムを通じて承認情報を登録するものとする。</p> <p>（加工製造貨物の課税物件の確定時期の承認の申請）</p> <p>7 - 24 （同左） <u>保稅担当部門</u>は、審査を行った上、承認する場合には、システムを通じて承認情報を登録するものとする。</p> <p>（税関職員の派出の承認の申請）</p> <p>7 - 25 （同左） <u>保稅担当部門</u>は、審査を行った上、承認する場合には、システムを通じて承認情報を登録するものとする。</p> <p>（被災による施設許可承認手数料の還付等の申請）</p> <p>7 - 27 （同左） <u>保稅担当部門</u>は、審査を行った上、許可手数料等の還付等を行う場合には、システムを通じてその旨を登録するものとする。</p> <p>第 8 節 保稅作業關係手続</p> <p>（保稅工場以外の場所等における保稅作業の許可の申請）</p> <p>8 - 3 （同左） <u>保稅担当部門</u>は、審査を行った上、許可する場合には、システムを通じて許可情報を登録するものとする。</p>

新旧対照表

【税関手続申請システムを使用して行う税関業務の取扱いについて（平成 15 年 6 月 30 日財関第 673 号）】

（注）傍線を付した箇所が改正部分である。

改正後	改正前
<p>（保稅作業に使用する貨物の種類の変更の申請） 8 - 11</p> <p>（省略） 保稅監督部門は、審査を行った上、承認する場合には、システムを通じて承認情報を登録するものとする。</p> <p>（保稅作業の種類の変更の申請） 8 - 12</p> <p>（省略） 保稅監督部門は、審査を行った上、承認する場合には、システムを通じて承認情報を登録するものとする。</p> <p>（指定保稅地域における貨物取扱いの許可の申請） 8 - 21</p> <p>（省略） 保稅取締部門は、審査を行った上、許可する場合には、システムを通じて許可情報を登録するものとする。</p> <p>（保稅蔵置場における貨物取扱いの許可の申請） 8 - 22</p> <p>（省略） 保稅取締部門は、審査を行った上、許可する場合には、システムを通じて許可情報を登録するものとする。</p> <p>第 9 節 搬出入等関係手続</p> <p>（外国貨物の蔵置期間延長の承認の申請） 9 - 1</p> <p>（省略） 保稅取締部門は、審査を行った上、承認する場合には、システムを通じて承認情報を登録するものとする。</p>	<p>（保稅作業に使用する貨物の種類の変更の申請） 8 - 11</p> <p>（同左） 保稅担当部門は、審査を行った上、承認する場合には、システムを通じて承認情報を登録するものとする。</p> <p>（保稅作業の種類の変更の申請） 8 - 12</p> <p>（同左） 保稅担当部門は、審査を行った上、承認する場合には、システムを通じて承認情報を登録するものとする。</p> <p>（指定保稅地域における貨物取扱いの許可の申請） 8 - 21</p> <p>（同左） 保稅担当部門は、審査を行った上、許可する場合には、システムを通じて許可情報を登録するものとする。</p> <p>（保稅蔵置場における貨物取扱いの許可の申請） 8 - 22</p> <p>（同左） 保稅担当部門は、審査を行った上、許可する場合には、システムを通じて許可情報を登録するものとする。</p> <p>第 9 節 搬出入等関係手続</p> <p>（外国貨物の蔵置期間延長の承認の申請） 9 - 1</p> <p>（同左） 保稅担当部門は、審査を行った上、承認する場合には、システムを通じて承認情報を登録するものとする。</p>

新旧対照表

【税関手続申請システムを使用して行う税関業務の取扱いについて（平成 15 年 6 月 30 日財関第 673 号）】

（注）傍線を付した箇所が改正部分である。

改正後	改正前
<p>（未承認貨物の蔵置期間の延長の承認の申請） 9 - 2</p> <p>（省略） 保稅取締部門は、審査を行った上、承認する場合には、システムを通じて承認情報を登録するものとする。</p> <p>（保稅地域外における貨物の使用の許可の申請） 9 - 3</p> <p>（省略） 保稅取締部門は、審査を行った上、許可する場合には、システムを通じて許可情報を登録するものとする。</p> <p>（難破貨物等の運送の承認の申請） 9 - 5</p> <p>（省略） 保稅取締部門は、審査を行った上、承認する場合には、システムを通じて承認情報を登録するものとする。</p> <p>（難破貨物等の運送期間の延長の承認の申請） 9 - 6</p> <p>（省略） 保稅取締部門は、審査を行った上、システムを通じて承認情報を登録するものとする。</p> <p>（製造用原料品等の減却の承認の申請） 9 - 8</p> <p>（省略） 保稅取締部門は、審査を行った上、承認する場合には、システムを通じて承認情報を登録するものとする。</p>	<p>（未承認貨物の蔵置期間の延長の承認の申請） 9 - 2</p> <p>（同左） 保稅担当部門は、審査を行った上、承認する場合には、システムを通じて承認情報を登録するものとする。</p> <p>（保稅地域外における貨物の使用の許可の申請） 9 - 3</p> <p>（同左） 保稅担当部門は、審査を行った上、許可する場合には、システムを通じて許可情報を登録するものとする。</p> <p>（難破貨物等の運送の承認の申請） 9 - 5</p> <p>（同左） 保稅担当部門は、審査を行った上、承認する場合には、システムを通じて承認情報を登録するものとする。</p> <p>（難破貨物等の運送期間の延長の承認の申請） 9 - 6</p> <p>（同左） 保稅担当部門は、審査を行った上、システムを通じて承認情報を登録するものとする。</p> <p>（製造用原料品等の減却の承認の申請） 9 - 8</p> <p>（同左） 保稅担当部門は、審査を行った上、承認する場合には、システムを通じて承認情報を登録するものとする。</p>

新旧対照表

【税関手続申請システムを使用して行う税関業務の取扱いについて（平成 15 年 6 月 30 日財関第 673 号）】

（注）傍線を付した箇所が改正部分である。

改正後	改正前
<p>（内外貨混合使用の承認の申請） 9 - 10</p> <p>（省略） 保税監督部門は、審査を行った上、承認する場合には、システムを通じて承認情報を登録するものとする。</p> <p>（製造用原料品等の混合使用の承認の申請） 9 - 11</p> <p>（省略） 保税監督部門は、審査を行った上、承認する場合には、システムを通じて承認情報を登録するものとする。</p> <p>（戻し税原料品の搬入の承認の申請） 9 - 12</p> <p>（省略） 保税監督部門は、審査を行った上、承認する場合には、システムを通じて承認情報を登録するものとする。</p> <p>（外国貨物の減却の承認の申請等） 9 - 13</p> <p>（省略） 保税取締部門は、審査を行った上、承認する場合には、システムを通じて承認情報を登録するものとする。</p> <p>（外国貨物の包括減却の承認の申請） 9 - 14</p> <p>（省略） 保税取締部門は、審査を行った上、承認する場合には、システムを通じて承認情報を登録するものとする。</p> <p>（製造用原料品等の用途外使用の承認の申請）</p>	<p>（内外貨混合使用の承認の申請） 9 - 10</p> <p>（同左） 保税担当部門は、審査を行った上、承認する場合には、システムを通じて承認情報を登録するものとする。</p> <p>（製造用原料品等の混合使用の承認の申請） 9 - 11</p> <p>（同左） 保税担当部門は、審査を行った上、承認する場合には、システムを通じて承認情報を登録するものとする。</p> <p>（戻し税原料品の搬入の承認の申請） 9 - 12</p> <p>（同左） 保税担当部門は、審査を行った上、承認する場合には、システムを通じて承認情報を登録するものとする。</p> <p>（外国貨物の減却の承認の申請等） 9 - 13</p> <p>（同左） 保税担当部門は、審査を行った上、承認する場合には、システムを通じて承認情報を登録するものとする。</p> <p>（外国貨物の包括減却の承認の申請） 9 - 14</p> <p>（同左） 保税担当部門は、審査を行った上、承認する場合には、システムを通じて承認情報を登録するものとする。</p> <p>（製造用原料品等の用途外使用の承認の申請）</p>

新旧対照表

【税関手続申請システムを使用して行う税関業務の取扱いについて（平成 15 年 6 月 30 日財関第 673 号）】

（注）傍線を付した箇所が改正部分である。

改正後	改正前
<p>9 - 19</p> <p>（省略）</p> <p><u>保税監督部門</u>は、審査を行った上、承認する場合には、システムを通じて承認情報を登録するものとする。</p> <p>（軍納品等の滅失の承認の申請）</p> <p>9 - 22</p> <p>（省略）</p> <p><u>保税監督部門</u>は、審査を行った上、承認する場合には、システムを通じて承認情報を登録するものとする。</p> <p>（見本の一時持出しの許可の申請）</p> <p>9 - 27</p> <p>（省略）</p> <p><u>保税取締部門</u>は、審査を行った上、許可する場合には、システムを通じて許可情報を登録するものとする。</p> <p>（他所蔵置貨物に係る見本の一時持出しの許可の申請）</p> <p>9 - 28</p> <p>（省略）</p> <p><u>保税取締部門</u>は、審査を行った上、許可する場合には、システムを通じて許可情報を登録するものとする。</p> <p>（見本の一時持出（包括）の許可の申請）</p> <p>9 - 29</p> <p>（省略）</p> <p><u>保税取締部門</u>は、審査を行った上、許可する場合には、システムを通じて許可情報を登録するものとする。</p> <p>（保税運送の期間延長の承認の申請）</p> <p>9 - 32</p>	<p>9 - 19</p> <p>（同左）</p> <p><u>保税担当部門</u>は、審査を行った上、承認する場合には、システムを通じて承認情報を登録するものとする。</p> <p>（軍納品等の滅失の承認の申請）</p> <p>9 - 22</p> <p>（同左）</p> <p><u>保税担当部門</u>は、審査を行った上、承認する場合には、システムを通じて承認情報を登録するものとする。</p> <p>（見本の一時持出しの許可の申請）</p> <p>9 - 27</p> <p>（同左）</p> <p><u>保税担当部門</u>は、審査を行った上、許可する場合には、システムを通じて許可情報を登録するものとする。</p> <p>（他所蔵置貨物に係る見本の一時持出しの許可の申請）</p> <p>9 - 28</p> <p>（同左）</p> <p><u>保税担当部門</u>は、審査を行った上、許可する場合には、システムを通じて許可情報を登録するものとする。</p> <p>（見本の一時持出（包括）の許可の申請）</p> <p>9 - 29</p> <p>（同左）</p> <p><u>保税担当部門</u>は、審査を行った上、許可する場合には、システムを通じて許可情報を登録するものとする。</p> <p>（保税運送の期間延長の承認の申請）</p> <p>9 - 32</p>

新旧対照表

【税関手続申請システムを使用して行う税関業務の取扱いについて（平成 15 年 6 月 30 日財関第 673 号）】

（注）傍線を付した箇所が改正部分である。

改正後	改正前
<p>（省略） <u>保税取締部門</u>は、審査を行った上、承認する場合には、システムを通じて承認情報を登録するものとする。</p> <p>（製造用原料品の変質・損傷による減税の申請） 9 - 33</p> <p>（省略） <u>保税監督部門</u>は、審査を行った上、関税の軽減を行う場合には、システムを通じてその旨を登録するものとする。</p> <p>（輸出貨物製造用原料品の免税等の承認の申請） 9 - 34</p> <p>（省略） <u>保税監督部門</u>は、審査を行った上、承認する場合には、システムを通じて承認情報を登録するものとする。</p> <p>第 10 節 コンテナ関係手続</p> <p>（免税コンテナの再輸出期間の延長の承認の申請） 10 - 6</p> <p>（省略） <u>保税取締部門</u>は、審査を行った上、承認する場合には、システムを通じて承認情報を登録するものとする。</p> <p>（免税コンテナ等の滅却の承認の申請） 10 - 9</p> <p>（省略） <u>保税取締部門</u>は、審査を行った上、承認する場合には、システムを通じて承認情報を登録するものとする。</p> <p>（コンテナの承認の申請）</p>	<p>（同左） <u>保税担当部門</u>は、審査を行った上、承認する場合には、システムを通じて承認情報を登録するものとする。</p> <p>（製造用原料品の変質・損傷による減税の申請） 9 - 33</p> <p>（同左） <u>保税担当部門</u>は、審査を行った上、関税の軽減を行う場合には、システムを通じてその旨を登録するものとする。</p> <p>（輸出貨物製造用原料品の免税等の承認の申請） 9 - 34</p> <p>（同左） <u>保税担当部門</u>は、審査を行った上、承認する場合には、システムを通じて承認情報を登録するものとする。</p> <p>第 10 節 コンテナ関係手続</p> <p>（免税コンテナの再輸出期間の延長の承認の申請） 10 - 6</p> <p>（同左） <u>保税担当部門</u>は、審査を行った上、承認する場合には、システムを通じて承認情報を登録するものとする。</p> <p>（免税コンテナ等の滅却の承認の申請） 10 - 9</p> <p>（同左） <u>保税担当部門</u>は、審査を行った上、承認する場合には、システムを通じて承認情報を登録するものとする。</p> <p>（コンテナの承認の申請）</p>

新旧対照表

【税関手続申請システムを使用して行う税関業務の取扱いについて（平成 15 年 6 月 30 日財関第 673 号）】

（注）傍線を付した箇所が改正部分である。

改正後	改正前
<p>10 - 12 （省略） <u>保税取締部門</u>は、審査を行った上、承認する場合には、システムを通じて承認情報を登録するものとする。 （省略）</p> <p>（コンテナの設計型式による承認の申請）</p> <p>10 - 13 （省略） <u>保税取締部門</u>は、審査を行った上、承認する場合には、システムを通じて承認情報を登録するものとする。 （省略）</p> <p>第 11 節 自由貿易地域等関係手続</p> <p>（特定販売物品小売業者の承認の申請）</p> <p>11 - 1 （省略） <u>保税監督部門</u>は、審査を行った上、承認する場合には、システムを通じて承認情報を登録するものとする。</p> <p>第 12 節 その他の保税関係手続</p> <p>（収容貨物の解除の承認の申請）</p> <p>12 - 1 （省略） <u>保税取締部門</u>は、審査を行った上、承認する場合には、システムを通じて承認情報を登録するものとする。 （省略）</p> <p>（装置等の認定の申請）</p>	<p>10 - 12 （同左） <u>保税担当部門</u>は、審査を行った上、承認する場合には、システムを通じて承認情報を登録するものとする。 （同左）</p> <p>（コンテナの設計型式による承認の申請）</p> <p>10 - 13 （同左） <u>保税担当部門</u>は、審査を行った上、承認する場合には、システムを通じて承認情報を登録するものとする。 （同左）</p> <p>第 11 節 自由貿易地域等関係手続</p> <p>（特定販売物品小売業者の承認の申請）</p> <p>11 - 1 （同左） <u>保税担当部門</u>は、審査を行った上、承認する場合には、システムを通じて承認情報を登録するものとする。</p> <p>第 12 節 その他の保税関係手続</p> <p>（収容貨物の解除の承認の申請）</p> <p>12 - 1 （同左） <u>保税担当部門</u>は、審査を行った上、承認する場合には、システムを通じて承認情報を登録するものとする。 （同左）</p> <p>（装置等の認定の申請）</p>

新旧対照表

【税関手続申請システムを使用して行う税関業務の取扱いについて（平成 15 年 6 月 30 日財関第 673 号）】

（注）傍線を付した箇所が改正部分である。

改正後	改正前
<p>12 - 3 （省略） <u>保税取締部門</u>は、審査を行った上、認定する場合には、その旨を登録するものとする。</p> <p>第 3 章 業務関連業務</p> <p>第 4 節 通関関係手続</p> <p>（留置貨物を随意契約により売却する際の見積書の提出） 4 - 25 留置貨物を随意契約により売却する際に、<u>保税取締部門</u>に見積書を提出しようとする者が、システムを使用して、当該見積書の提出を行う場合には、「留置貨物随意契約売却に係る見積書提出業務」により、住所、電話番号等必要事項をシステムに入力し、送信することにより<u>行うものとする</u>。</p>	<p>12 - 3 （同左） <u>保税担当部門</u>は、審査を行った上、認定する場合には、その旨を登録するものとする。</p> <p>第 3 章 業務関連業務</p> <p>第 4 節 通関関係手続</p> <p>（留置貨物を随意契約により売却する際の見積書の提出） 4 - 25 留置貨物を随意契約により売却する際に、<u>保税担当部門</u>に見積書を提出しようとする者が、システムを使用して、当該見積書の提出を行う場合には、「留置貨物随意契約売却に係る見積書提出業務」により、住所、電話番号等必要事項をシステムに入力し、送信することにより<u>行わせるものとする</u>。</p>